

3年生第1回土曜特別授業を実施しました。

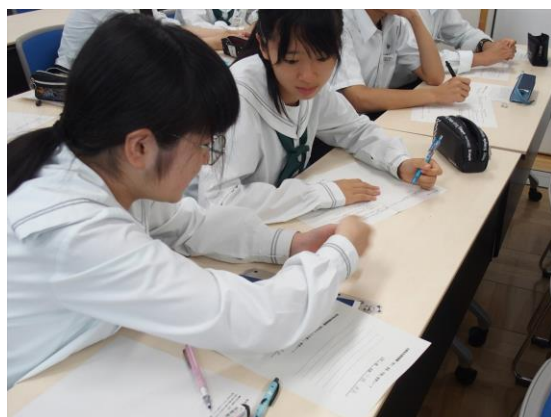
6月15日（土）に中学3年生対象に土曜特別授業が行われました。

今回は、東京学芸大学附属高等学校校長の大野 弘先生と、灘中学校・高等学校教諭の田中秀彦先生を講師としてお招きしました。

大野先生は「高校・大学での科学の考え方 速さ、速度、平衡」というテーマで、これらの概念が物理と化学でどのように異なるかや、大学では何が議論の対象になるのかなどについて、演示実験を交えてお話してくださいました。生徒からは「かなり難しい内容だったけど、Tea Time と題して、関連する話題にも触れてくださり面白かった。」「学校で学んだことについても、違う角度での説明があり理解が深まった。」等の感想が寄せられました。



田中先生は「確率のセンスをみがく」というテーマで、計算をあまり使わずに、直感的に確率の問題を考えることを通して、センスをみがくということについて、事例を示しながらお話してくださいました。生徒からは「少しわかりにくかったときに首をかしげただけなのにすぐに気づいて説明を変えてくださり、おかげで理解できうれしかったです。」等の感想が寄せられました。



生徒たちは学ぶ楽しさを再認識し、日常の学習への意欲も高まった様子でした。